

**日本品質管理学会認定 第11回(2011年第1回)
品質管理検定(QC検定)試験中止報告及びお詫び**

品質管理検定運営委員会
委員長 吉澤 正

本学会が認定し、(財)日本規格協会と(財)日本科学技術連盟が主催する第11回(2011年第1回)品質管理検定(QC検定)は、3月20日(日)に予定しておりましたが、3月11日(金)に発生した東北地方太平洋沖地震の影響を受けて、急遽、全ての会場で試験を中止することにいたしました。

受験のお申込みをいただいております個人・企業・学校関係の皆様には、試験日1週間前の中止となり、多大な迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

今回の受験申込者数は、39,514名と過去最高のお申込みがありましたが、これらの方々のご期待にお応えすることが出来ず、主催関係者としても誠に残念でなりません。今回受験できなかった方々には、次回に受験していただくことを期待しつつ、心よりお願い申し上げる次第です。

以下では、試験中止の経緯及び対応につきまして、ご報告いたします。

この度の大震災では、東北・関東を中心として試験を実施出来ない会場が多数発生しました。その後もなかなか収まらない余震の影響、福島原発事故の影響拡大、東京電力計画停電の実施、さらに地震の影響を直接受けていない多くの会場におきましても、試験問題の輸送、受験者・試験監督員の交通障害の可能性など、適切な受験環境のご提供及び確実な試験運営が保証できない状況が判明しました。

一方、お申込みいただいております企業関係者様や学校関係者様からも受験を控えたい旨の連絡が数多く寄せられ、QC検定センターではこのような状況を踏まえて、検定運営の関係者と協議の上、一部の試験会場だけでなく全ての会場において試験を中止せざるを得ないと判断し、3月14日(月)16:00に試験中止(受験料の全額返金)を決定、同19:00には先ずホームページ及び携帯サイトで試験中止のお知らせを掲載いたしました。

その後、受験者(個人受験:約1万名、団体受験企業・学校:約700社)及び試験監督員(約750名)に対して、e-mail、電話、文書(ハガキ)等により連絡をとり、また、3月20日の試験当日は、現地会場(全国39の一般会場)において、主催団体である日本規格協会及び日本科学技術連盟の職員が受験者の対応に当たりましたが、受験者皆様方のご理解を賜り大きな混乱はありませんでした。

現在、QC検定センターでは、受験料の返金対応に全力で取り組んでいますが、この返金処理には今しばらく時間がかかりますのでご理解賜りたくお願い申し上げます。

また、次回(第12回[2011年第2回])の品質管理検定試験は2011年9月4日(日)を予定しております。詳細につきましては、日本規格協会ホームページ(<http://www.jsa.or.jp/>)に掲載いたしますので、皆様には次回試験にチャレンジしていただくことをお勧めいたします。

未筆ながら、今回の大震災により亡くなられた方々に心よりお悔やみ申し上げますとともに、被災された方々にお見舞い申し上げます。QC手法やその改善の考え方は戦後日本の復興に貢献しましたが、これまでQC検定に合格された約13万人の方々を中心に、QCの力が震災による避難生活の改善と社会の復興に役立つことを願ってやみません。

■問合先：財団法人日本規格協会 品質管理検定センター（e-mail：kentei@jsa.or.jp）

〒107-8440 東京都港区赤坂 4-1-24

電話：03-5770-1740 FAX：03-5770-1741